

# 学習だより

## 第9号

令和3年12月17日発行

宇都宮市立姿川中学校学習指導部

文責 大島 信子

今年も残り2週間となりました。これまで頑張ってきたことを振り返り、自分自身の成長を実感し、1年間のまとめをしましょう。



### ◇授業・家庭学習強化週間②を振り返って◇11月10日(水)～23日(火)

1、2年生は第2学期中間テストに向けて、3年生は実力テストや入試対策として、「授業・家庭学習強化週間②」を設定し、計画的に学習を進めてきました。図書委員会学習班のメンバーも各クラスで自主学習ノートの提出を呼びかけたり、ノートの提出率を記録したりするなど、クラスみんなで学習に取り組む雰囲気作りのために熱心に活動しました。また、テスト作成の先生のご指導をいただきながら、中間テスト予想問題を作成し、クラスに配付しました。

自主学習ノート提出率については、2年生はこの期間中に社会体験学習があったため、強化週間の期間を延長して実施し、全学年9日間で集計しました。結果は次の表の通りです。なお、提出率は、その日の出席人数に対する自主学習ノート提出者数の割合で算出しています。

#### 〈自主学習ノート提出率 学年内ベスト3〉

順位	1年生	平均提出率	2年生	平均提出率	3年生	平均提出率
第1位	7組	99.2%	3組	100%	3組	100%
第2位	1組・4組	98.9%	5組	98.1%	7組	98.5%
第3位			6組	96.0%	5組	93.7%

#### 〈提出率100%になった日数の順位(9日間中)〉

順位	日数	学年・組
第1位	9日間	3年3組 2年3組
第2位	7日間	3年7組 1年1組 1年7組
第3位	6日間	1年4組



### ◇学級活動要請訪問◇11月16日(火)

山脇教諭による1年2組の学級活動の研究授業が、第1音楽室で行われました。「情報モラルについて考えようI(発し方)」をテーマに、コミュニケーションツールの疑似体験を通して、他者への影響を考え、自他を尊重し、自分の言動に責任を持つことの大切さを考える授業です。生徒たちは、アイスブレイクで情報の拡散の不確かさを実感し、タブレットを使った疑似体験を通して、どんな問題点があるのかをしっかりと捉えることができました。グループで問題点とその改善策を話し合い、今後の自分の行動目標を決定することができました。

授業後には、教員が6グループに分かれて協議し、授業改善に向けた有意義な研修となりました。



## ◇校内読書週間◇11月29日(月)～12月10日(金)



- 東ギャラリーには、図書委員や先生方のおすすめの本の紹介が掲示され、立ち止まって見ていく生徒の姿をたくさん見かけました。
- 「おはなし給食」として、本の紹介とともにその本の中に出てくるメニューが給食に出ました。これは、姿川地域学校園共通のイベントです。今回はカレーライスで、おいしくいただきました。
- 各学年の図書委員が、次のイベントを行い、この期間、図書室来館者が増えました。

- 1年生：お昼の校内放送で、Chromebookを使ったおすすめの本の紹介
- 2年生：スタンプラリー 借りた本の冊数に応じて、手作りの付録をプレゼント
- 3年生：ポイントラリー 図書室来館の回数で、手作りのしおりのプレゼント



読書週間は終わりましたが、これからもたくさん本を借りたり、いろいろな分類の本に触れたりして視野を広げ、読書の楽しさを味わってください。

## ◇「全国学力・学習状況調査」の結果より◇

5月27日(木)に3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の生徒質問紙回答結果から、本校の生徒の様子で特徴的な項目を抜粋し、ほんの一部ですがお知らせします。下の表で、本校の肯定的回答割合が、県や全国の平均と比較して、+は上回っているもの、-は下回っているものを表しています。

(詳しくはホームページをご覧ください。)

質問項目	本校	県との比較	全国との比較
・自分には、よいところがあると思いますか。	82.3%	+3.4	+6.1
・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	74.9%	+4.4	+9.0
・自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか。	80.7%	+2.7	+5.5
・あなたは学校で、コンピューターなどのICT機器を、他の生徒と意見交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか。	週1回以上 63.0%	+23.4	+28.2
・家で自分で計画を立てて勉強していますか。	67.9%	-0.6	+4.4
・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。	73.7%	-3.3	-0.9
・平日、1日当たり30分以上読書していると答えた割合	22.2%	-9.1	-6.7

これらの結果より、生徒が自己肯定感をもって生活し、困難なことにも前向きに挑戦していこうとするチャレンジ精神が醸成されていることがうかがえます。学校でも家庭でも「認めて・褒めて・励まして」の3指導の実践は、生徒が安心して自分の持てる力を発揮できることにつながります。今後も継続していきたいと思えます。また、昨年度課題であったICT機器の活用状況が飛躍したことが、成果です。

学習面では、計画的に学習を進めていくことやテストで間違えた問題をきちんとやり直して次の学習につなげることなど、成果の上がる学習方法により、限られた時間を最大限に生かしてほしいです。

読書については、3年生のこの時期になるとなかなか時間が取れないと思われませんが、入試の面接で「愛読書」や「最近読んだ本で印象に残った場面」などを聞かれることもあるようですから、朝の読書の時間を充実させていくとよいでしょう。3年生の廊下(北校舎1階)には、本校の増茂司書が受験を控えた3年生に向けて、面接でも役に立つ本を準備して下さっています。ぜひ、手に取ってみてください。

